



特60

553

徳川五代記  
全

091977-001-6

特60-553

[繪本]

宮川 政吉 / 刊

M18

DBP-0564





特60

553

業  
ち

壽七旬  
景十郎  
景十郎



家康公ハ  
三州  
景十郎







二代秀忠公ハ家康公が  
正男あり慶長二年  
小松美天お軍と  
あり寛永九  
年一月  
廿四日小  
菟山に遊



初王も小  
菟山  
在位  
二十  
七年あり



三代お軍家光公ハ  
 秀忠公の嫡子  
 あり慶長九  
 年小生也  
 天寶天長  
 元和九年



お軍と

あり慶

四年

四月五日

お軍

在任三十九年  
 日若山小  
 あり

四





四代お軍

家綱公ハ

家

先公の

二男あり慶安

四年小父祖の職を継

延宝八年正月ハ  
薨ぎと野寛  
永寺よ蒸  
むる在職三十  
一年とそ





五代将軍綱吉公ハ  
 初免  
 三ノ  
 徳  
 秋中あり延宝  
 八年 弟家



上野寛永  
 永享  
 万治

綱吉  
 の嗣子ト  
 宝永六年  
 八月十日  
 薨  
 御  
 葬







六代お軍家眞公

甲府綱重公の

男あり

寛文

三年小

生じ宝永元年小



綱言公の養子あり

同年召軍となり

正徳二年

小薨つ上野

寛永寺に葬る

在位三十年とそ



家宣の公孫  
 七代將軍家継の御前  
 正徳三年  
 男あり



征夷大將軍小仁世の御前  
 京保元年  
 四月二十九日  
 薨じ芝増上寺に  
 葬る壽八女あり  
 在職四年誠小早世の御前





八代お軍吉宗公  
 紀伊中訥言  
 入身  
 享保元  
 年家  
 継公の  
 跡を  
 同年



征夷大お軍の職小  
 教に宝暦元年  
 六月二十日小  
 上野



賈尔吉宗公







十代將軍家治公ハ  
家重公の嫡子  
あり宝曆十  
六年ハ征  
夫大將軍ハ任



七らき其後天明  
六年ハ薨  
上野寛  
永寺ハ  
藥在  
位二十七年





十一代お軍家齊公初

一ツ橋より出たかみ

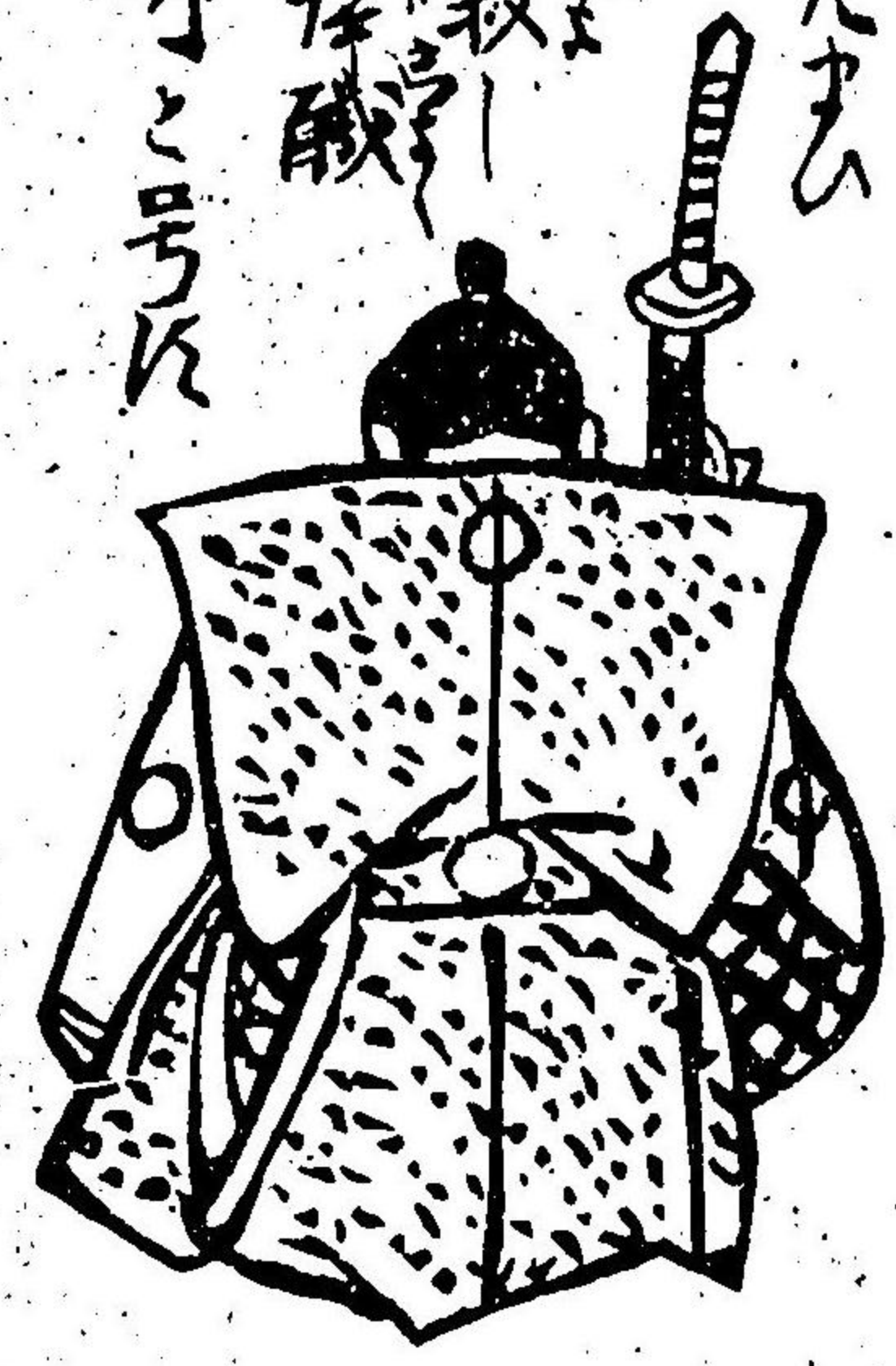
天明七年カ

お軍の位は教

天保九年小将職

布一丈一呎と号け

同年



四月三十日カ

薨

上

野實

延壽寺カ

葬乃在位

五十年





土代 昭平家慶公

天保八年二月

川のつと

遊之志二

年小の金六

小て持を催



安政七年六月

二十日

薨

芝僧

上寺の法心

在位十七年





十三代家定公ハ  
 永永六年  
 軍職に任  
 せし後  
 安政五年  
 小薙



上野  
 寛永  
 寺  
 小  
 藤



在位六年あり





古代お軍家

茂公八祀

伊大内

言

齊貴

公三子小



安政五年

征夷大將軍小

任

慶應二年

大坂にて薨死

芝増上寺小

葉在任

九年

十五





是非  
上野東  
嵐山  
入て  
飛を許

た  
とぞ



朝敵の  
お軍家をつぎ  
を相續  
十六代慶長公初、一ッ橋



明治十八年三月廿七日 出 蘭 園

編輯 悉也 友

東京 青平 氏

宮川 政吉

本園 編輯 三皇 土 惠